

(2021 年度分)

<p>団体名</p>	<p>認定NPO法人 子どものみらい尼崎</p>		
			
			
<p>当法人は兵庫県尼崎市で、市の子育て支援施設の基幹となる尼崎市立すこやかプラザと、乳幼児親子が集う「つどいの広場」を4か所管理運営している。故に、乳幼児の安全に関する講座や講習会を実施することは必須であると考えている。</p> <p>すこやかプラザでは「乳幼児の事故予防と応急手当法講座」で不測の事態への注意喚起と備えを訴え、「乳幼児救命講座」でもしもの時の救命法を学ぶという二段構えで、年に2回ずつ実施した。講師に兵庫県立尼崎総合医療センターの小児救急看護認定看護師を招き、応急手当普及員である法人メンバーが主として行った。1月の救命講座には尼崎市消防署員から講座参加の申し出があり、2名が実習指導に加わった。</p> <p>また、子育て支援者向けの乳幼児救命講座は当初の予定では9月であったが、その時は社会情勢的に実施できず、翌年1月に行った。</p> <p>いまだ収まらぬコロナ禍での講座実施は、常に中止がちらつく状態であったが、年間の予定回数を行うことができた。以前は講座に託児をつけていたが、接触を控える観点からできず、そこは参加者のニーズにこたえられなかったのは残念であった。</p> <p>いずれも、参加者からは「見てわかったつもりでも、実習は思ったようにできなかった」「実際に体験ができてよかった」という声が聞かれた。対面にこだわって行った成果はあったと思われる。</p>			